第36回 鰊番屋まつり

第36回鰊番屋まつりが5月20日に開催されました。当日は快晴に恵まれ、来場した約3千人が初夏の祭典を満喫しました。

芸能発表では、おびら太鼓麓龍&麓龍ジュニアや小平中学校吹奏楽部の演奏が行われ会場を盛り上げました。また、今年3月に国の重要無形民俗文化財に指定された鬼鹿松前神楽は指定後初めての演舞を披露しました。演舞では太鼓や笛の音が響く中5つの舞が披露され、観客は伝統芸能を堪能しました。

グルメコーナーでは、恒例の鰊の三平汁が300食無料配布されるためたくさんの行列ができました。三平汁はおよそ40分でなくなるほど人気を集めていました。

また、屋台にはタコやホタテなどの焼き台が並び香ばしいにおいで会場を包みました。そのほか、小平の幸が販売され、来場者は小平の味を堪能していました。

また、大漁宝引き大会や大漁抽選大会、まつりの最後を飾る餅まき等の催し物も行われ大人から子どもまでがまつりを楽しみました。

300食限定で無料配布された鰊の三平汁

おびら麓龍太鼓による演奏(上)と小平中学校吹奏楽部による演奏(下)

大漁宝引き大会で大当たりを引いた来場者

伝統的な松前神楽の演舞